

岡山大学の教育方法・内容等についての卒業生による評価

令和3年度卒業生アンケート結果

令和4年6月

1 調査の趣旨

本学では、自主的・自律的な質保証への取り組みの一環として、継続的かつ多角的に教育成果の把握を行っている。データ収集はその基礎となるものであり、教育に関する全学的な調査として、新入生アンケート、入試成績と入学後の成績の追跡調査、学生による授業評価、就職先等に対するアンケート、学修行動調査等を実施している。

卒業予定者に対するアンケート調査はその一環であり、卒業予定者を対象に、卒業直前までの全体的な教育成果について調査するものである。本調査は平成 16 年度から毎年度実施しており、調査項目は状況に応じて修正されてきたが、本学の目的・目標等に示された知識、諸能力の獲得状況及びそれに寄与した教育活動、教育や施設設備の満足度等、基本的な調査項目は一貫しているため、単年度の状況だけでなく、経年変化も把握できる調査となっている。

本年度も、質保証及び教育改善に資する基礎的データを提供するために、卒業予定者に対するアンケート調査を実施し、その分析を行った。

2 調査の実施

【調査対象】

令和 3 年度 (令和 4 年 3 月卒業)における全学部の卒業予定者を対象にアンケート調査を実施した。併せて、過去 5 年分のデータを用いて、平成 29 年度から令和 3 年度までの経年変化についても調査を行った。(令和 3 年度と同じ質問項目が存在する場合に限る。)

【調査の内容】

教育目標の達成度

「幅広い教養」「専門的知識等」「論理的思考力」など、10 種の教育目標の達成度を「十分獲得した」から「獲得していない」まで 5 段階の回答を求めた。

達成に寄与した授業活動・諸活動

教育目標の達成のためへの授業活動・諸活動の寄与を調べるために、教育目標の中の「幅広い教養」「専門的知識等」「リーダーシップ」などに関して、「教養教育科目(主題)」「専門教育科目(講義)」「サークル活動」など 10 種の活動の寄与の大きさを「大きい」から「小さい」までの 5 段階、及び「行っていない」の中から回答を求めた。

教育方法・内容等の満足度等

「大学教育全般についての満足度」を「非常に満足している」から「非常に不満足である」までの 7 段階で、「教養教育科目(外国語科目以外)」「専門教育科目(講義)」「図書館図書・雑誌の充実度」「パソコン等の充実度」などの項目を「良かった」から「悪かった」までの 5 段階で回答を求めた。

【調査方法】

平成30年度までは調査紙による調査であったが、令和元年度より moodle によるオンライン調査へ変更している。回答期限は令和4年3月31日までとした。

【回収数・回収率】

直近3年間の回収数・回収率は以下のとおりであった。回収率は平成30年度においては、96%だったものが、令和元年度には、オンライン調査への変更等により大きく下がったものの、令和2年度は70.3%まで回復した。しかしながら、令和3年度には再び55.3%まで下がっている。令和3年度は、回収率が50%を下回っている学部が多く何らかの対策が必要である。

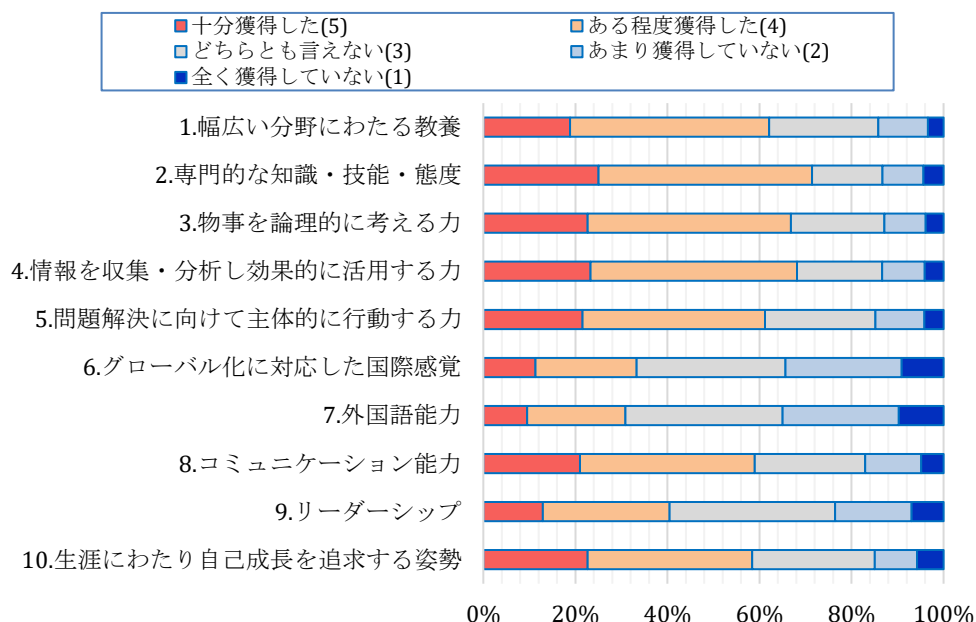
表1.令和元年度～令和3年度の回答数および回収率

学部		R1		R2		R3	
		回収数	回収率	回収数	回収率	回収数	回収率
全学部		1190	53.6%	1568	70.3%	1325	55.3%
文学部	人文学科	119	69.6%	153	88.4%	134	79.8%
教育学部	計	138	49.1%	113	39.5%	110	38.3%
教育学部	学校教育教員養成課程					99	38.4%
教育学部	養護教諭養成課程					11	37.9%
法学部	計	135	63.1%	182	85.9%	137	52.9%
法学部	法学科	129	65.2%	171	86.4%	128	56.1%
法学部(夜間主コース)	法学科(夜間主コース)	6	37.5%	11	78.6%	9	29.0%
経済学部	計	63	28.1%	203	86.0%	146	48.8%
経済学部	経済学科	56	29.5%	169	84.9%	124	50.8%
経済学部(夜間主コース)	経済学科(夜間主コース)	7	20.6%	34	91.9%	22	40.0%
理学部	計	70	45.8%	91	61.1%	60	38.0%
理学部	数学科					13	54.2%
理学部	物理学科					11	29.7%
理学部	化学科					11	26.8%
理学部	生物学科					10	32.3%
理学部	地球科学科					15	60.0%
医学部	計	160	55.4%	183	69.0%	96	34.0%
医学部医学科	医学科	41	34.5%	65	59.1%	23	18.5%
医学部保健学科	保健学科	119	70.0%	118	76.1%	73	46.2%
歯学部	歯学科	40	90.9%	26	48.1%	18	34.0%
薬学部	計	41	55.4%	20	25.3%	73	85.9%
薬学部薬学科	薬学科	26	72.2%	8	18.2%	36	87.8%
薬学部創薬科学科	創薬科学科	15	39.5%	12	34.3%	37	84.1%
工学部	計	262	53.3%	393	80.0%	332	68.5%
工学部	機械システム系学科					125	74.0%
工学部	電気通信系学科					66	57.4%
工学部	情報系学科					53	89.8%
工学部	化学生命系学科					88	62.0%
環境理工学部	計	73	50.3%	92	64.3%	109	65.7%
環境理工学部	環境数理学科					7	29.2%
環境理工学部	環境デザイン工学科					33	62.3%
環境理工学部	環境管理工学科					37	86.0%
環境理工学部	環境物質工学科					32	69.6%
農学部	総合農業科学科	84	72.4%	101	82.1%	96	77.4%
MP		5	27.8%	11	61.1%	0	0.0%
GDP		0	0.0%	0	0.0%	14	46.7%

Q1 教育目標の達成度 N=1325

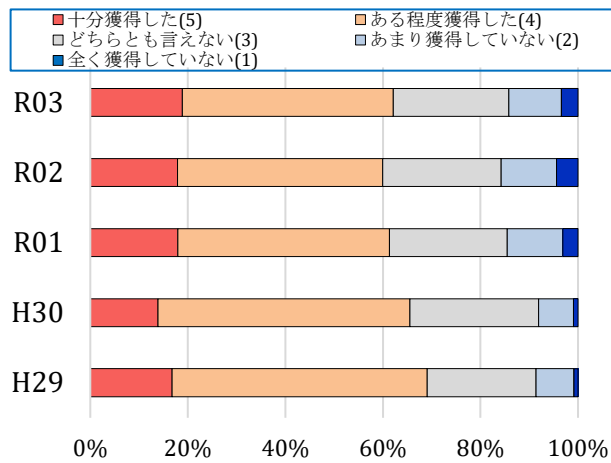
「教育目標の達成度」に対する集計結果を以下に示す。「十分獲得した」と「ある程度獲得した」の合計に着目すると、「幅広い分野にわたる教養」「専門的な知識・技能・態度」「物事を論理的に考える力」「情報を収集・分析し効果的に活用する力」「問題解決に向けて主体的に行動する力」が高く60%を超えている。しかしながら、「グローバル化に対応した国際感覚」、「外国語能力」に関しては40%を下回っており、これらの資質・能力を高めることが昨年度に引き続き課題といえる。

	十分獲得した(5)	ある程度獲得した(4)	どちらとも言えない(3)	あまり獲得していない(2)	全く獲得していない(1)	平均	標準偏差
1. 幅広い分野にわたる教養	18.87	43.25	23.70	10.79	3.40	3.63	1.01
2. 専門的な知識・技能・態度	25.06	46.34	15.32	8.91	4.38	3.79	1.05
3. 物事を論理的に考える力	22.64	44.23	20.30	8.98	3.85	3.73	1.03
4. 情報を収集・分析し効果的に活用する力	23.32	44.83	18.49	9.28	4.08	3.74	1.04
5. 問題解決に向けて主体的に行動する力	21.58	39.62	24.00	10.64	4.15	3.64	1.06
6. グローバル化に対応した国際感覚	11.32	21.96	32.38	25.21	9.13	3.01	1.14
7. 外国語能力	9.51	21.36	34.19	25.21	9.74	2.96	1.11
8. コミュニケーション能力	20.98	37.96	24.00	12.23	4.83	3.58	1.09
9. リーダーシップ	12.91	27.55	36.00	16.60	6.94	3.23	1.09
10. 生涯にわたり自己成長を追求する姿勢	22.64	35.77	26.64	9.21	5.74	3.60	1.10

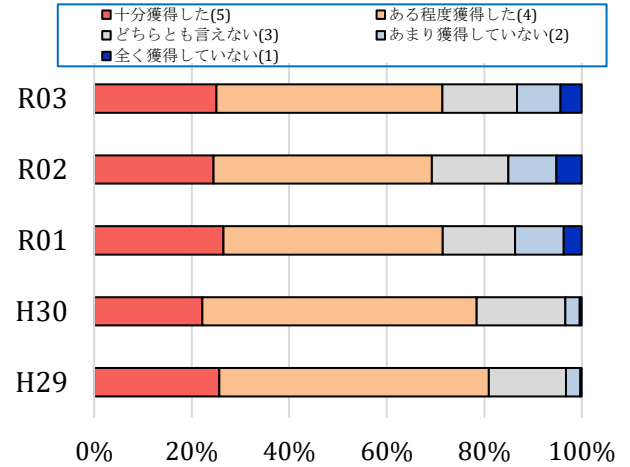


経年比較

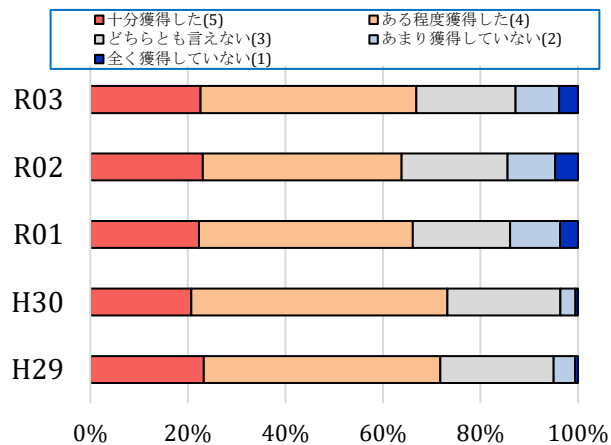
1.幅広い教養



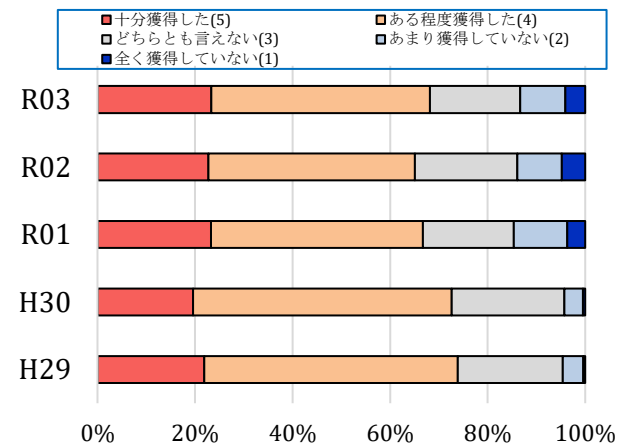
2.専門的な知識技能態度



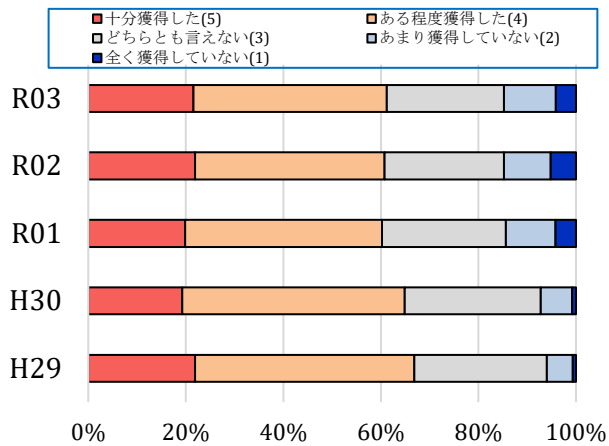
3.論理的に考える力



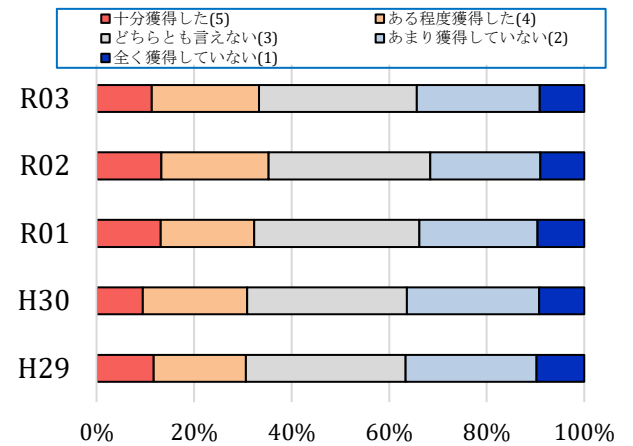
4.情報活用力



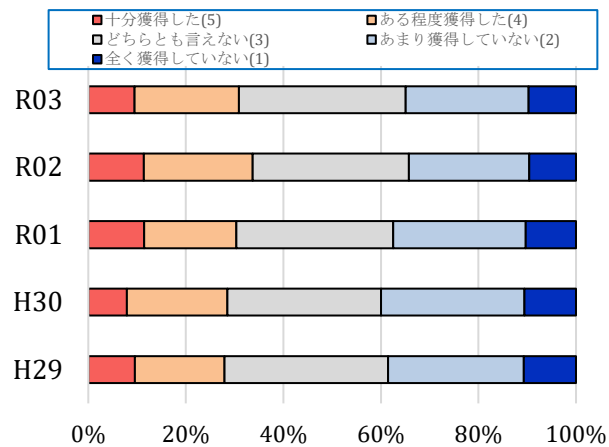
5.主体的に行動する力



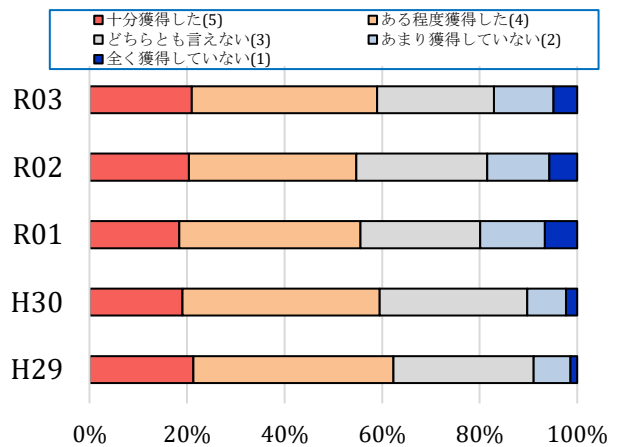
6.グローバル化に対応した国際感覚



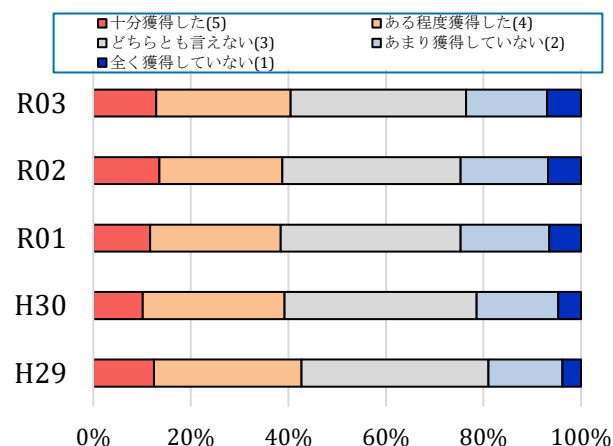
7.外国語能力



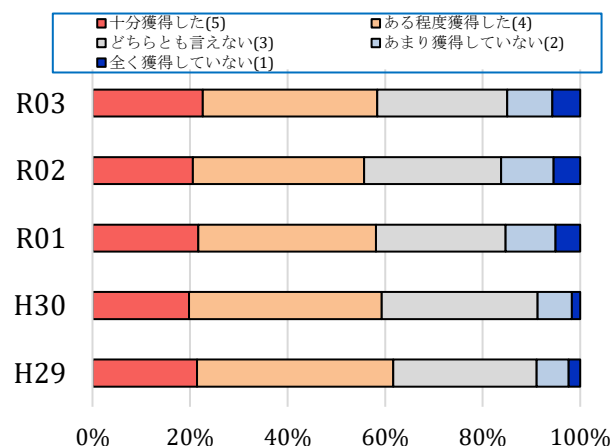
8.コミュニケーション能力



9.リーダーシップ



10.生涯にわたり自己成長を追求する姿勢



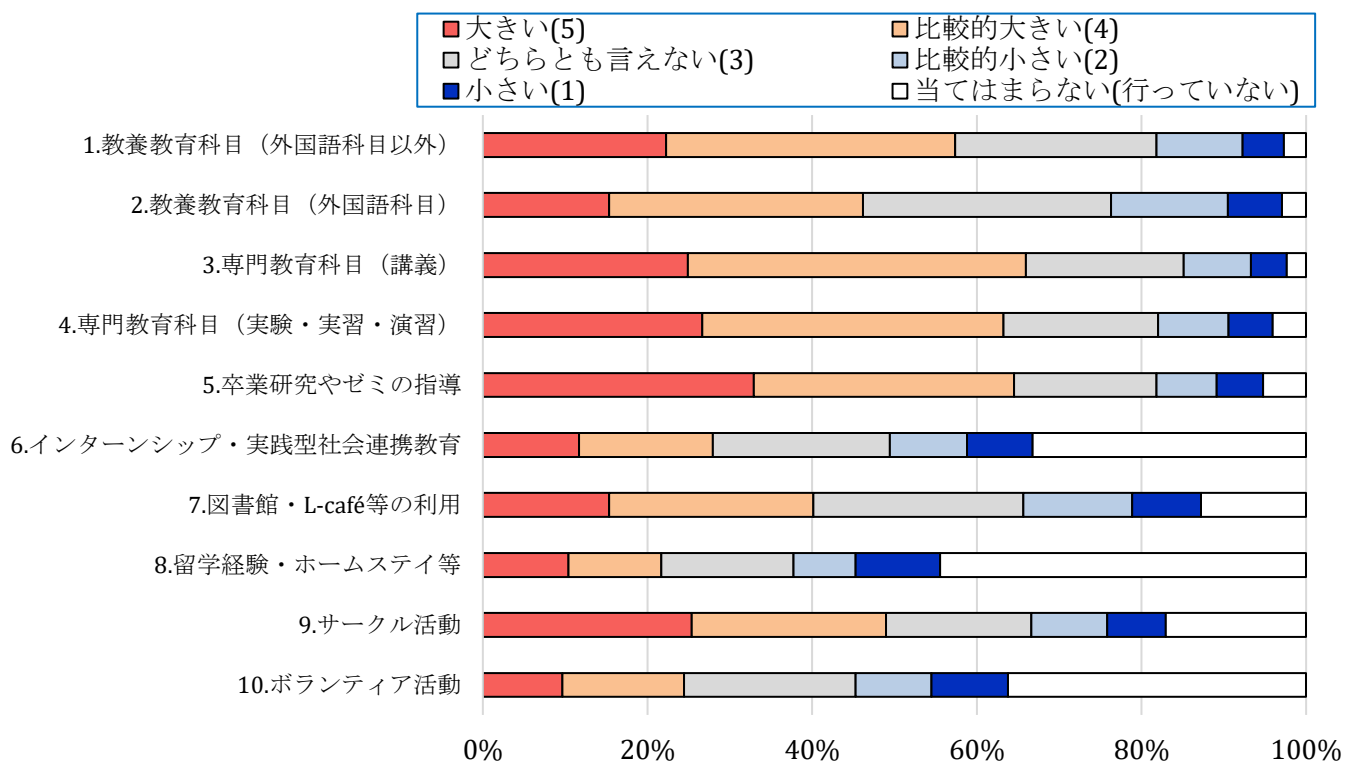
Q2 教育目標の達成に寄与した授業科目・諸活動等

「幅広い分野にわたる教養」などの獲得（教育目標の達成）に対して、授業科目・諸活動がどの程度貢献したかを「大きい」から「小さい」の5段階と「当てはまらない（行っていない）」で卒業生が評価した結果を、教育目標ごとに以下にまとめる。「大きい」「比較的大きい」に着目している。

1 「幅広い分野にわたる教養」の獲得への貢献度 N=1325

「幅広い分野にわたる教養」への貢献度は、「3.専門教育科目(講義)」、「4.専門教育科目(実験・実習・演習)」、「5.卒業研究やゼミの指導」が60%を超えている。

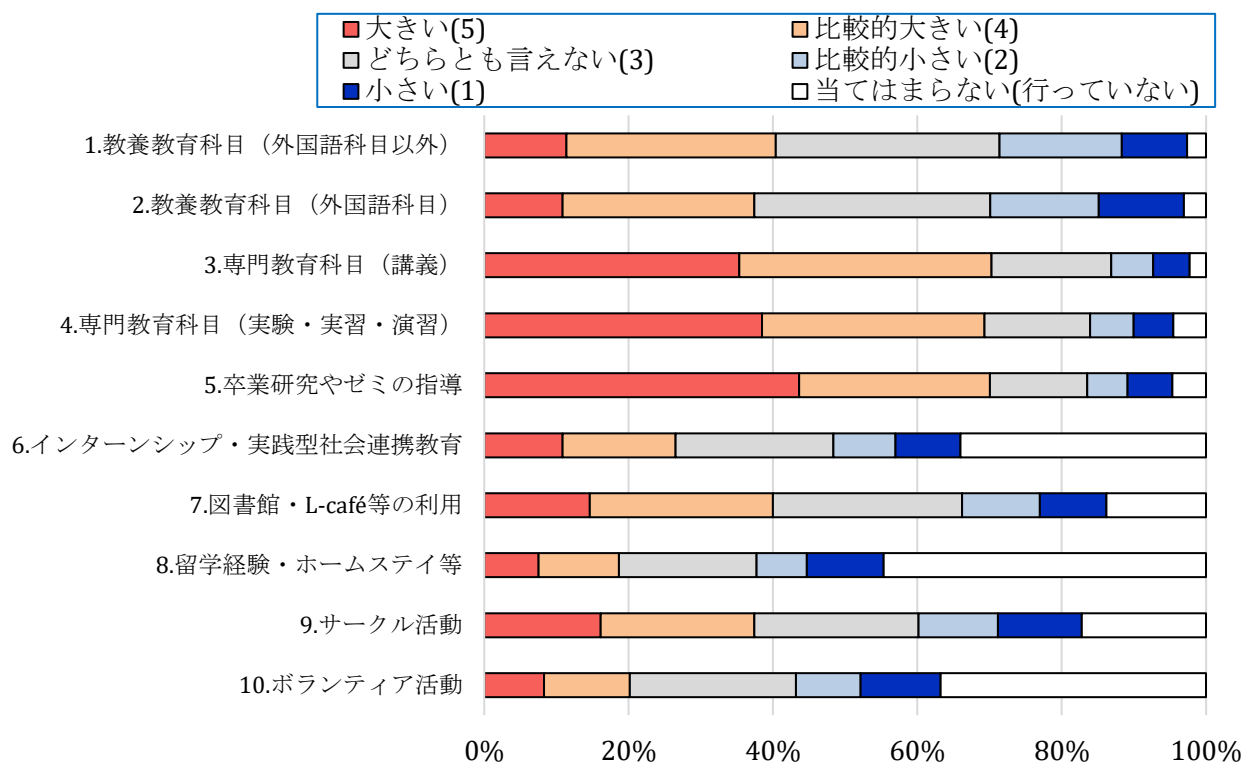
	大きい (5)	比較的 大きい (4)	どちらとも 言えない(3)	比較的 小さい(2)	小さい (1)	当てはまら ない(行っ ていない)	平均	標準 偏差
1. 教養教育科目（外国語科目以外）	22.26	35.09	24.45	10.49	4.98	2.72	3.61	1.10
2. 教養教育科目（外国語科目）	15.32	30.87	30.11	14.19	6.57	2.94	3.35	1.11
3. 専門教育科目（講義）	24.91	41.06	19.17	8.15	4.38	2.34	3.76	1.06
4. 専門教育科目（実験・実習・演習）	26.64	36.60	18.79	8.53	5.36	4.08	3.74	1.12
5. 卒業研究やゼミの指導	32.91	31.62	17.28	7.32	5.66	5.21	3.83	1.16
6. インターンシップ・実践型社会連携教育	11.70	16.23	21.51	9.36	8.00	33.21	3.21	1.23
7. 図書館・L-café等の利用	15.32	24.83	25.51	13.21	8.38	12.75	3.29	1.20
8. 留学経験・ホームステイ等	10.42	11.25	16.08	7.55	10.26	44.45	3.07	1.35
9. サークル活動	25.36	23.62	17.66	9.21	7.09	17.06	3.61	1.26
10. ボランティア活動	9.66	14.79	20.83	9.21	9.28	36.23	3.10	1.25



2 「専門的な知識・技能・態度」の獲得への貢献度 N=1325

「専門的な知識・技能・態度」への貢献度は、「3.専門教育科目(講義)」、「4.専門教育科目(実験・実習・演習)」、「5.卒業研究やゼミの指導」が約70%となっている。

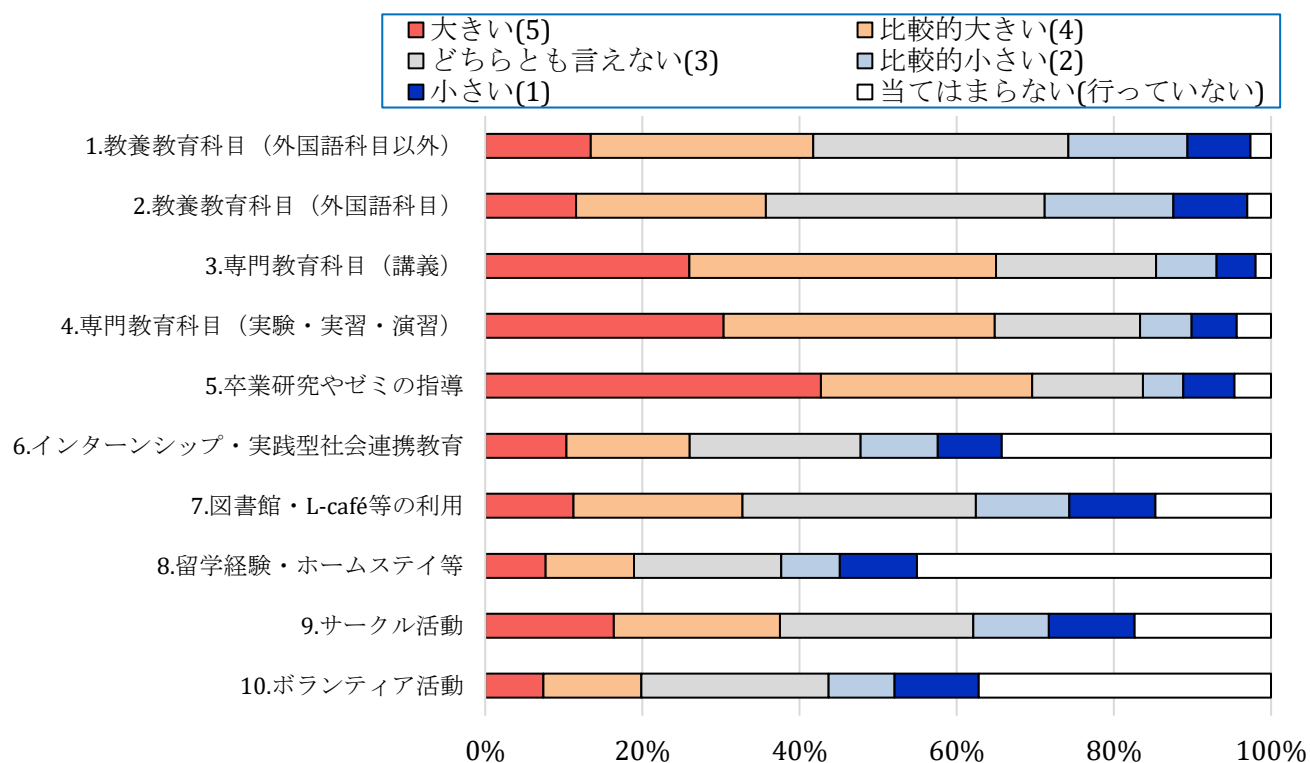
	大きい (5)	比較的大 きい(4)	どちらとも 言えない (3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当てはまら ない(行っ ていない)	平均	標準偏 差
1. 教養教育科目 (外国語科目以外)	11.40	28.98	31.02	16.91	9.06	2.64	3.17	1.13
2. 教養教育科目 (外国語科目)	10.87	26.57	32.68	15.02	11.77	3.09	3.10	1.16
3. 専門教育科目 (講義)	35.32	34.94	16.60	5.81	5.06	2.26	3.92	1.11
4. 専門教育科目 (実験・実習・演習)	38.49	30.79	14.64	6.04	5.51	4.53	3.95	1.15
5. 卒業研究やゼミの指導	43.62	26.42	13.51	5.58	6.19	4.68	4.00	1.19
6. インターンシップ・実践型社会連携教育	10.87	15.62	21.89	8.60	8.98	34.04	3.16	1.24
7. 図書館・L-café等の利用	14.64	25.36	26.19	10.79	9.21	13.81	3.30	1.20
8. 留学経験・ホームステイ等	7.55	11.09	19.09	6.94	10.64	44.68	2.96	1.28
9. サークル活動	16.15	21.28	22.72	11.02	11.62	17.21	3.23	1.30
10. ボランティア活動	8.30	11.85	23.02	8.98	11.09	36.75	2.96	1.25



3 「物事を論理的に考える力」の獲得への貢献度 N=1325

「物事を論理的に考える力」への貢献度は、「3.専門教育科目(講義)」, 「4.専門教育科目(実験・実習・演習)」, 「5.卒業研究やゼミの指導」が60%を超えている。

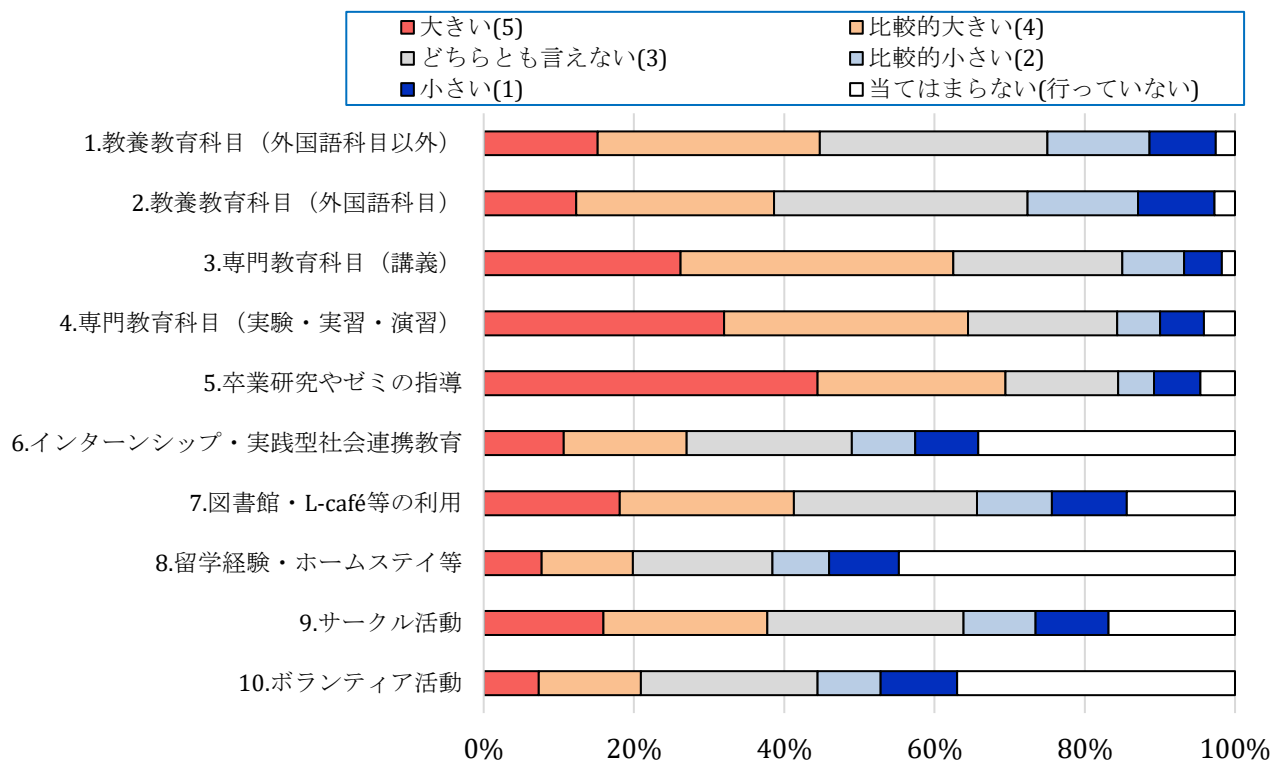
	大きい (5)	比較的大 きい(4)	どちらと も言えな い(3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当てはま らない(行 っていない)	平均	標準 偏差
1. 教養教育科目 (外国語科目以外)	13.43	28.30	32.45	15.17	8.00	2.64	3.25	1.13
2. 教養教育科目 (外国語科目)	11.55	24.15	35.47	16.38	9.43	3.02	3.12	1.13
3. 専門教育科目 (講義)	25.96	39.02	20.38	7.70	4.98	1.96	3.75	1.09
4. 専門教育科目 (実験・実習・演習)	30.34	34.49	18.49	6.57	5.74	4.38	3.81	1.13
5. 卒業研究やゼミの指導	42.72	26.87	14.11	5.13	6.49	4.68	3.99	1.19
6. インターンシップ・実践型社会連携教育	10.34	15.70	21.74	9.81	8.15	34.26	3.16	1.22
7. 図書館・L-café等の利用	11.25	21.51	29.66	11.92	10.94	14.72	3.12	1.19
8. 留学経験・ホームステイ等	7.70	11.25	18.72	7.47	9.81	45.06	2.99	1.27
9. サークル活動	16.38	21.13	24.60	9.58	10.94	17.36	3.27	1.27
10. ボランティア活動	7.40	12.45	23.85	8.38	10.72	37.21	2.96	1.22



4 「情報を収集・分析し効果的に活用する力」の獲得への貢献度N=1325

「情報を収集・分析し効果的に活用する力」への貢献度は、「3.専門教育科目(講義)」，「4.専門教育科目(実験・実習・演習)」，「5.卒業研究やゼミの指導」が60%を超えている。

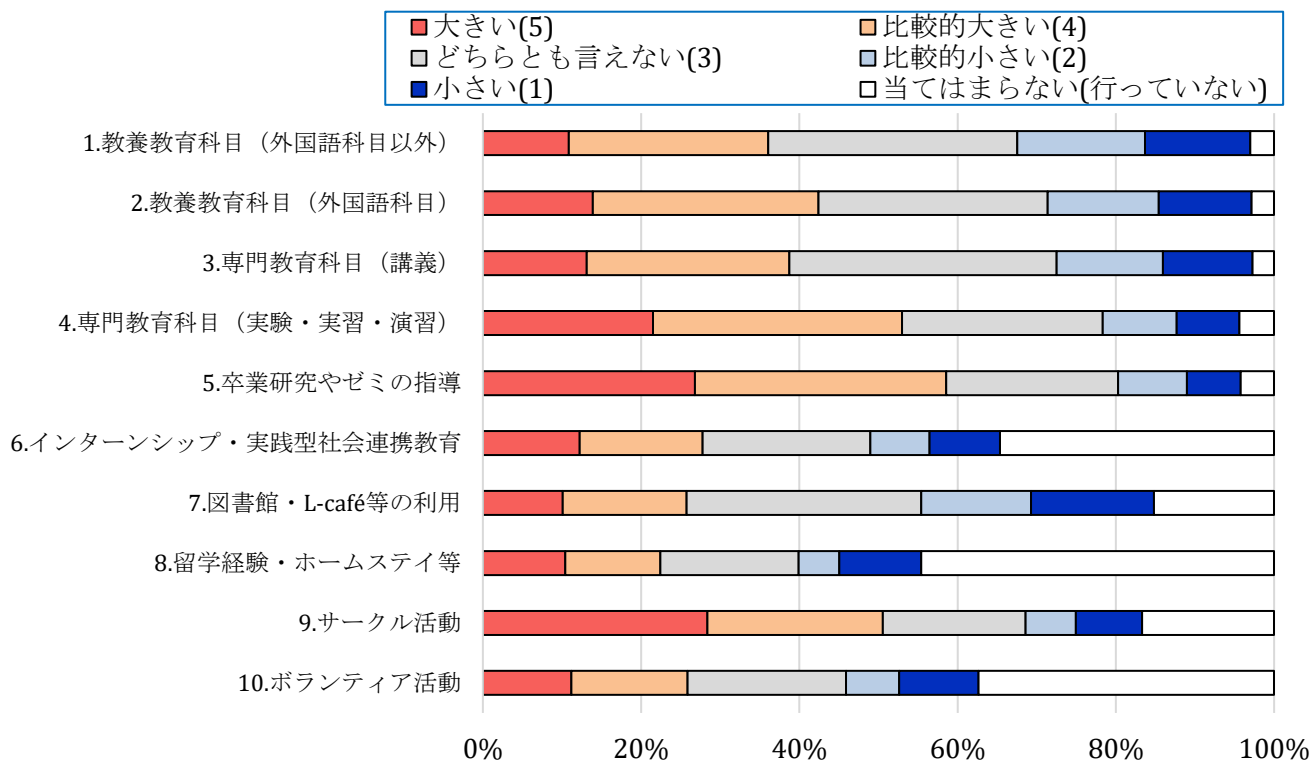
	大きい (5)	比較的大 きい(4)	どちらとも 言えない (3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当てはまら ない(行っ ていない)	平均	標準偏 差
1. 教養教育科目 (外国語科目以外)	15.17	29.58	30.26	13.58	8.83	2.57	3.29	1.16
2. 教養教育科目 (外国語科目)	12.30	26.34	33.74	14.72	10.19	2.72	3.16	1.15
3. 専門教育科目 (講義)	26.19	36.30	22.49	8.23	5.06	1.74	3.72	1.10
4. 専門教育科目 (実験・実習・演習)	32.00	32.45	19.85	5.74	5.81	4.15	3.83	1.14
5. 卒業研究やゼミの指導	44.45	24.98	15.02	4.75	6.19	4.60	4.01	1.19
6. インターンシップ・実践型社会連携教育	10.64	16.38	21.96	8.45	8.38	34.19	3.19	1.22
7. 図書館・L-café等の利用	18.11	23.17	24.38	9.96	9.96	14.42	3.34	1.26
8. 留学経験・ホームステイ等	7.70	12.15	18.57	7.55	9.28	44.75	3.03	1.26
9. サークル活動	15.92	21.81	26.11	9.58	9.74	16.83	3.30	1.23
10. ボランティア活動	7.32	13.58	23.55	8.38	10.19	36.98	2.99	1.21



5 「主体的行動力・コミュニケーション能力・リーダーシップ」の獲得への貢献度 N=1325

「主体的行動力・コミュニケーション能力・リーダーシップ」への貢献度は、「4.専門教育科目(実験・実習・演習)」, 「5.卒業研究やゼミの指導」が50%を超えているのに加え, 「9.サークル活動」が高い値を示している。

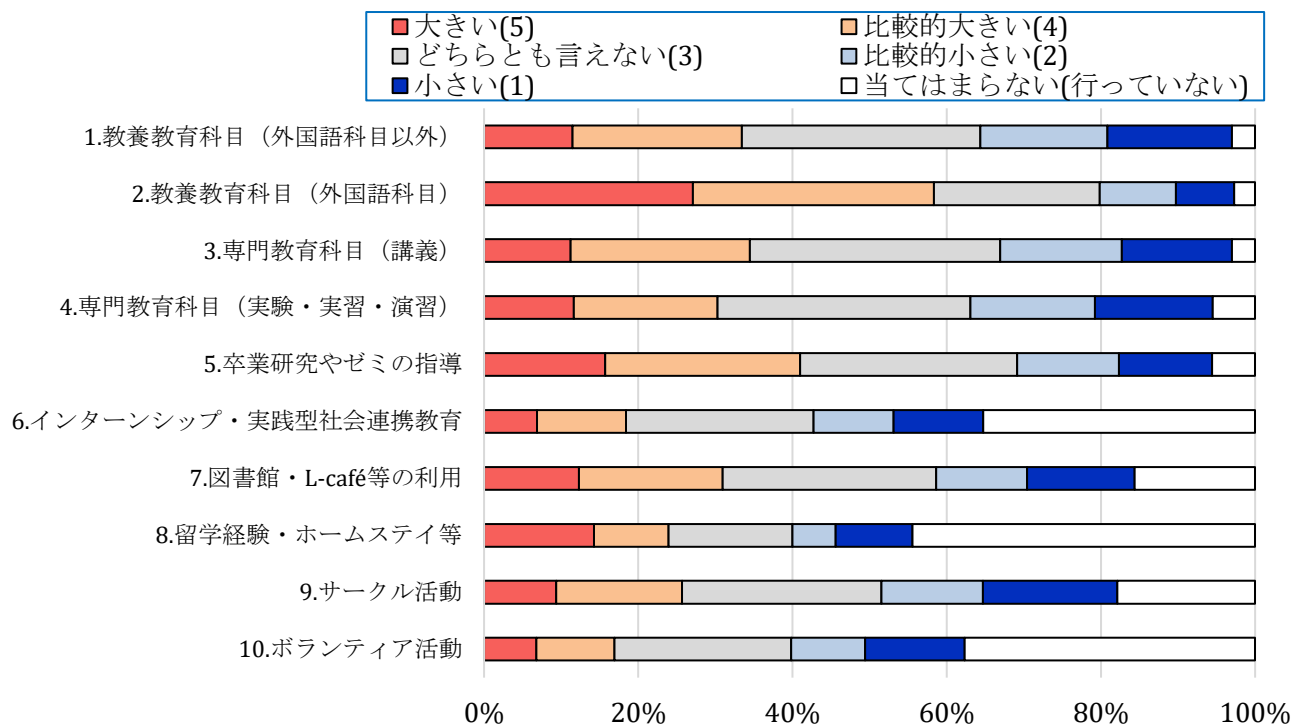
	大きい (5)	比較的大 きい(4)	どちらと も言えな い(3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当てはま らない (行って いない)	平均	標準偏 差
1. 教養教育科目 (外国語科目以外)	10.87	25.21	31.47	16.15	13.28	3.02	3.04	1.19
2. 教養教育科目 (外国語科目)	13.89	28.53	28.98	14.04	11.70	2.87	3.19	1.21
3. 専門教育科目 (講義)	13.13	25.58	33.81	13.43	11.32	2.72	3.16	1.17
4. 専門教育科目 (実験・実習・演習)	21.51	31.47	25.36	9.36	7.92	4.38	3.52	1.18
5. 卒業研究やゼミの指導	26.79	31.77	21.74	8.68	6.79	4.23	3.66	1.18
6. インターンシップ・実践型社会連携教育	12.23	15.55	21.21	7.47	8.91	34.64	3.23	1.26
7. 図書館・L-café等の利用	10.11	15.62	29.66	13.89	15.55	15.17	2.89	1.24
8. 留学経験・ホームステイ等	10.42	12.00	17.51	5.13	10.34	44.60	3.13	1.34
9. サークル活動	28.38	22.19	18.04	6.34	8.38	16.68	3.67	1.29
10. ボランティア活動	11.17	14.72	20.00	6.72	10.04	37.36	3.16	1.29



6 「国際感覚・外国語能力」の獲得への貢献度 N=1325

「2.教養教育科目(外国語科目)」が50%を超えている。

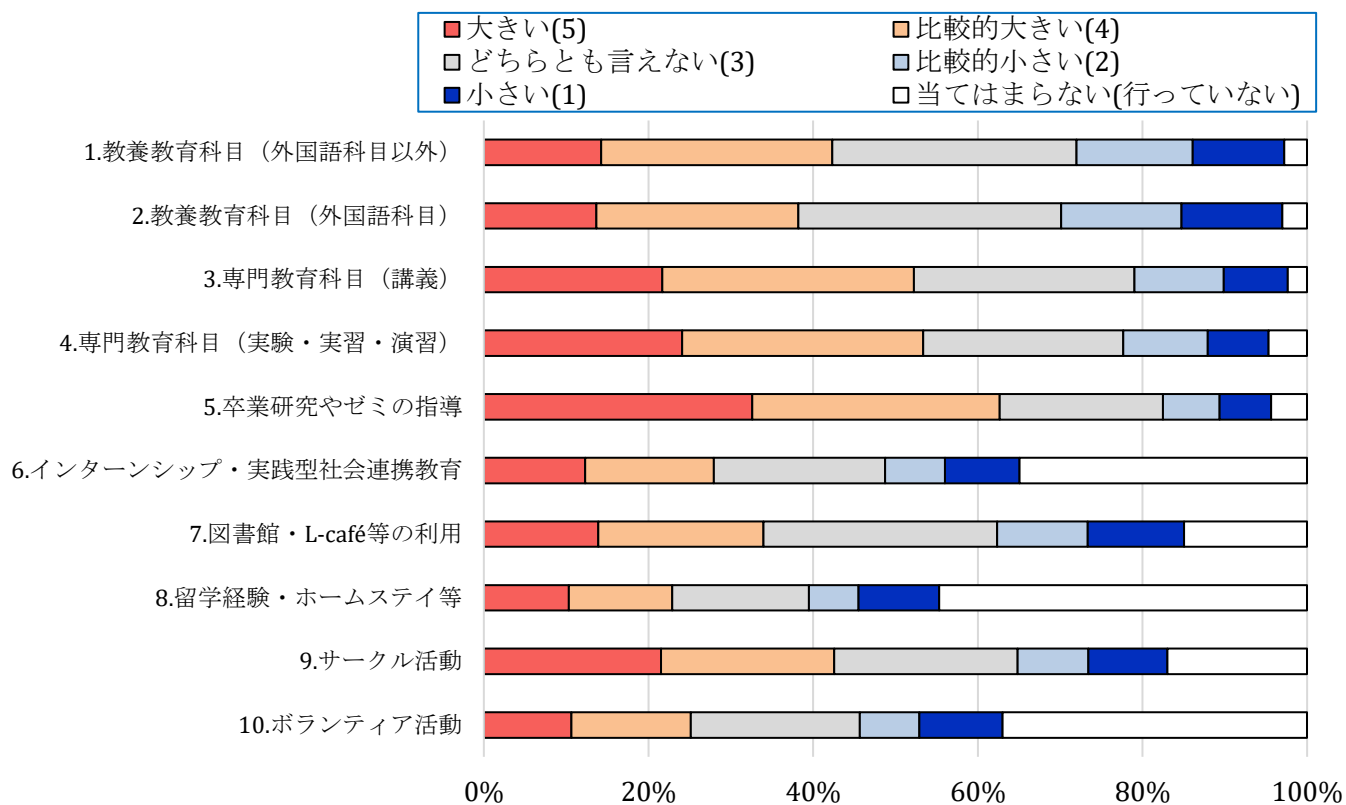
	大きい (5)	比較的 大きい (4)	どちらと も言えな い(3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当ては まらない (行っ ていな い)	平均	標準偏 差
1. 教養教育科目 (外国語科目以外)	11.47	21.96	30.94	16.45	16.15	3.02	2.96	1.24
2. 教養教育科目 (外国語科目)	27.09	31.25	21.51	9.89	7.55	2.72	3.62	1.21
3. 専門教育科目 (講義)	11.25	23.25	32.45	15.77	14.26	3.02	3.01	1.21
4. 専門教育科目 (実験・実習・演習)	11.62	18.64	32.83	16.15	15.25	5.51	2.95	1.23
5. 卒業研究やゼミの指導	15.70	25.28	28.15	13.21	12.08	5.58	3.20	1.24
6. インターンシップ・実践型社会連携教育	6.87	11.55	24.30	10.42	11.62	35.25	2.87	1.21
7. 図書館・L-café等の利用	12.30	18.64	27.70	11.77	13.96	15.62	3.04	1.27
8. 留学経験・ホームステイ等	14.26	9.66	16.08	5.58	9.96	44.45	3.23	1.40
9. サークル活動	9.36	16.30	25.89	13.13	17.43	17.89	2.84	1.28
10. ボランティア活動	6.79	10.11	22.94	9.58	12.91	37.66	2.81	1.24



7 「生涯に亘り自己成長を追求する姿勢」の獲得への貢献度 N=1325

3 から 5 の講義関連が高く，次いで「9.サークル活動」も高い。

	大きい (5)	比較的大 きい(4)	どちらとも 言えない (3)	比較的小 さい(2)	小さい (1)	当てはま らない (行って いない)	平均	標準 偏差
1. 教養教育科目（外国語科目以外）	14.26	28.08	29.66	14.11	11.09	2.79	3.21	1.20
2. 教養教育科目（外国語科目）	13.66	24.53	31.92	14.64	12.23	3.02	3.13	1.21
3. 専門教育科目（講義）	21.66	30.57	26.79	10.87	7.77	2.34	3.49	1.18
4. 専門教育科目（実験・実習・演習）	24.08	29.28	24.30	10.26	7.40	4.68	3.55	1.20
5. 卒業研究やゼミの指導	32.60	30.04	19.85	6.87	6.26	4.38	3.79	1.18
6. インターンシップ・実践型社会連携教育	12.30	15.62	20.83	7.25	9.06	34.94	3.23	1.27
7. 図書館・L-café等の利用	13.89	20.08	28.38	11.02	11.70	14.94	3.16	1.24
8. 留学経験・ホームステイ等	10.34	12.53	16.60	6.04	9.81	44.68	3.14	1.33
9. サークル活動	21.51	21.06	22.26	8.60	9.58	16.98	3.44	1.29
10. ボランティア活動	10.64	14.49	20.53	7.25	10.11	36.98	3.13	1.28

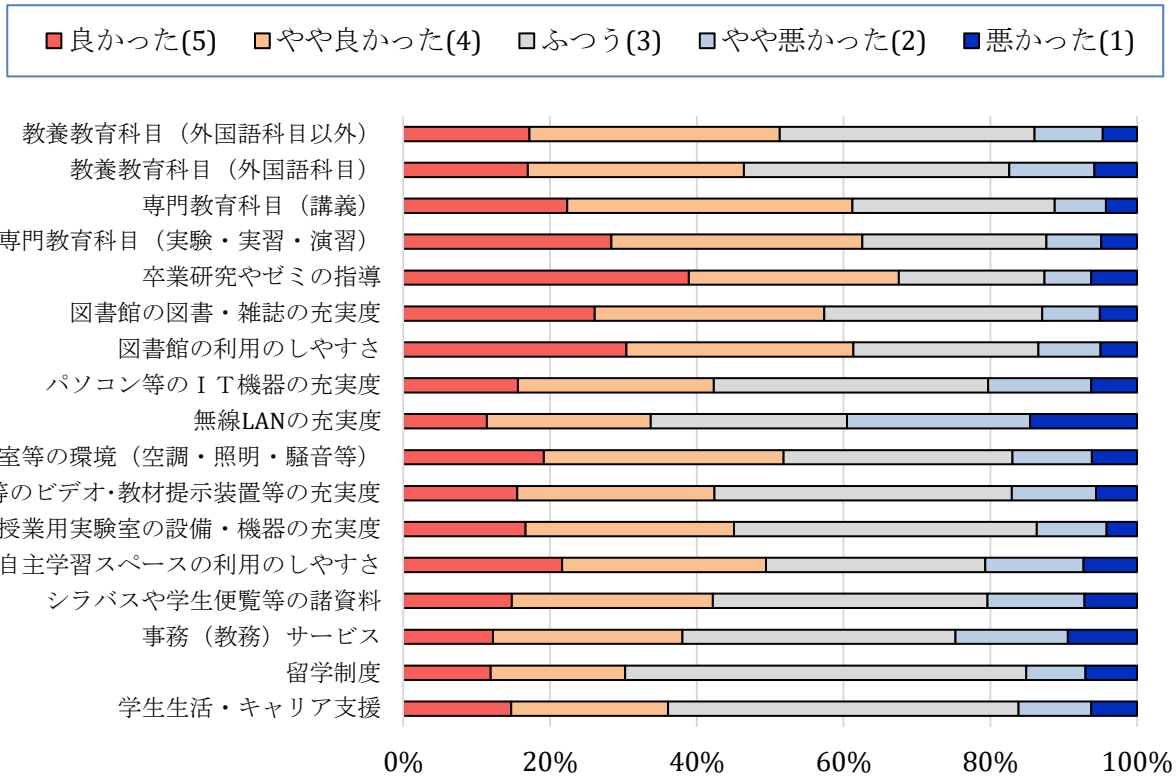


Q3 大学の個々の領域についての満足度 N=1325

授業科目群や教育設備・機器などの大学の個々の領域についての評価（満足度）をまとめた結果を以下に示す。「良かった」「やや良かった」と答えた肯定的な意見の割合でみると、卒業研究やゼミ，図書館，専門教育科目についての項目は，ほかの項目に比べ満足度が高い一方で，教養教育科目についてはこれらに比べて満足度が低い結果となった。とはいえ，満足度が高い項目「卒業研究やゼミの指導」「図書館の利用のしやすさ」でも，6割程度となっていてその他の項目は6割未満に留まっている。

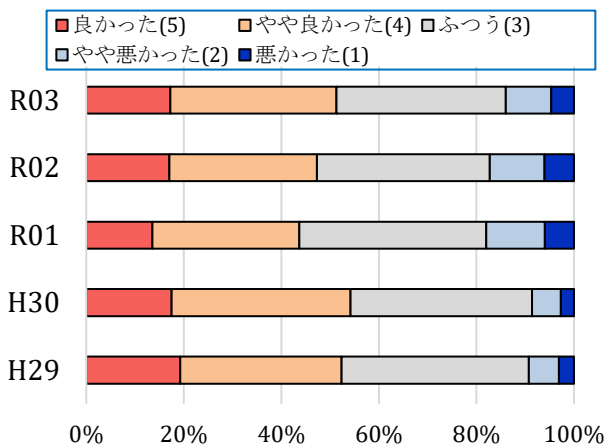
経年変化で見ると授業関連科目群についての評価が令和元年度から2年連続で上昇している。また，「無線 LAN の充実度」においては，満足度が低い結果となっているが，令和3年度末に，無線 LAN のアクセスポイントの増設を行っており解消される見込みである。なお，「シラバス・学生便覧等」「事務サービス」においては，他の項目に比べ「やや悪かった」「悪かった」が多くなっており，満足度向上に向け改善する必要がある。

	良かった (5)	やや良かった(4)	ふつう(3)	やや悪かった(2)	悪かった (1)	平均	標準 偏差
1.教養教育科目（外国語科目以外）	17.21	34.11	34.72	9.28	4.68	3.50	1.03
2.教養教育科目（外国語科目）	16.98	29.43	36.15	11.62	5.81	3.40	1.08
3.専門教育科目（講義）	22.34	38.87	27.55	7.02	4.23	3.68	1.03
4.専門教育科目（実験・実習・演習）	28.38	34.19	25.06	7.47	4.91	3.74	1.10
5.卒業研究やゼミの指導	38.94	28.60	19.85	6.34	6.26	3.88	1.18
6.図書館の図書・雑誌の充実度	26.11	31.25	29.74	7.85	5.06	3.66	1.10
7.図書館の利用のしやすさ	30.42	30.94	25.21	8.45	4.98	3.73	1.13
8.パソコン等のIT機器の充実度	15.62	26.72	37.36	14.04	6.26	3.31	1.09
9.無線 LAN の充実度	11.40	22.34	26.72	24.98	14.57	2.91	1.23
10.講義室等の環境（空調・照明・騒音等）	19.17	32.68	31.17	10.79	6.19	3.48	1.10
11.講義室等のビデオ・教材提示装置等の充実度	15.55	26.87	40.53	11.47	5.58	3.35	1.05
12.授業用実験室の設備・機器の充実度	16.68	28.38	41.28	9.51	4.15	3.44	1.01
13.自主学習スペースの利用のしやすさ	21.66	27.77	29.89	13.36	7.32	3.43	1.18
14.シラバスや学生便覧等の諸資料	14.79	27.40	37.43	13.21	7.17	3.29	1.09
15.事務（教務）サービス	12.23	25.81	37.21	15.32	9.43	3.16	1.12
16.留学制度	11.92	18.34	54.64	8.08	7.02	3.20	0.99
17.学生生活・キャリア支援	14.72	21.36	47.77	9.89	6.26	3.28	1.03

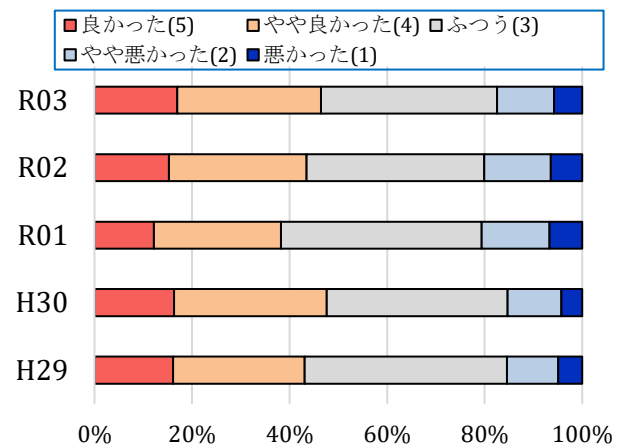


経年比較

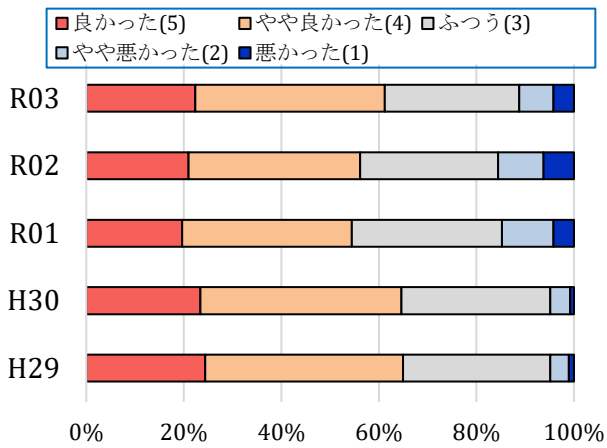
1.教養教育科目(外国語科目以外)



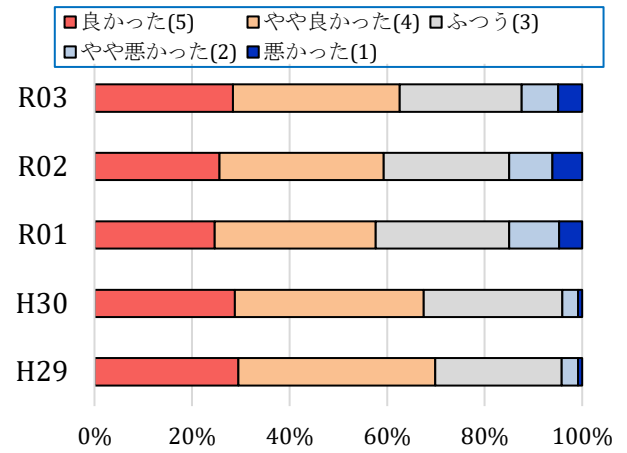
2.教養教育科目(外国語科目)



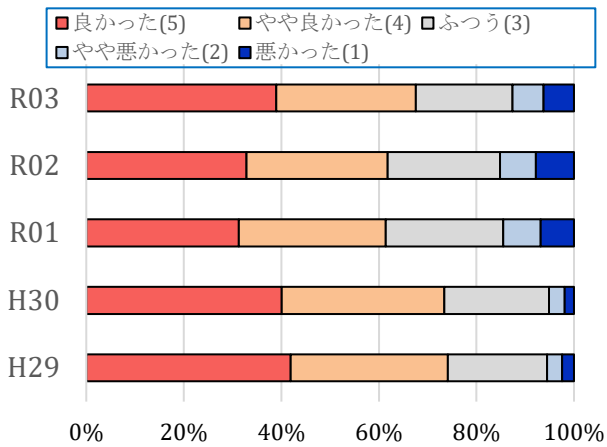
3. 専門教育科目(講義)



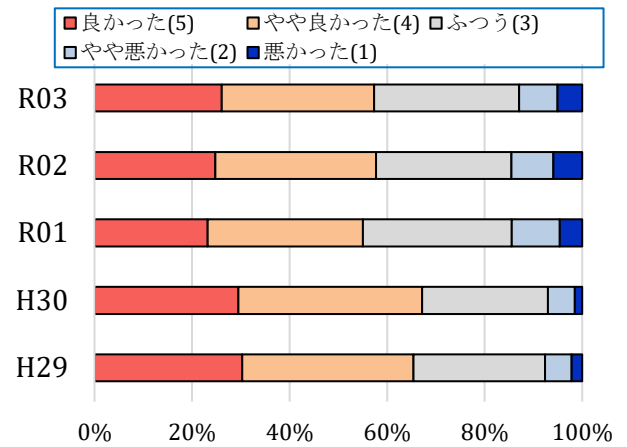
4. 専門教育科目(実験・実習・演習)



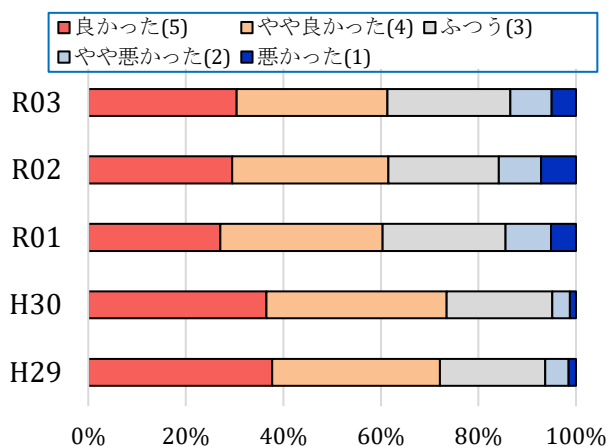
5. 卒業研究やゼミの指導



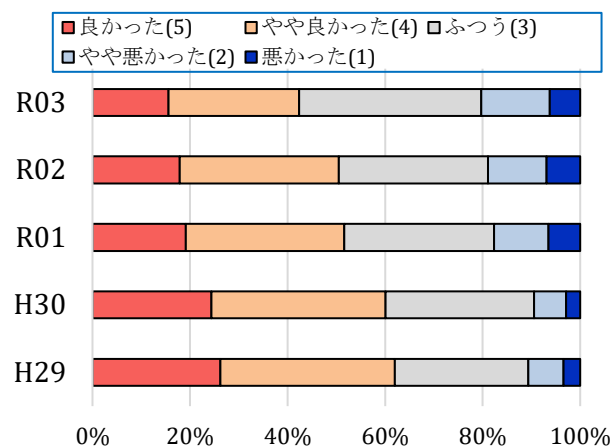
6. 図書館の図書・雑誌の充実度



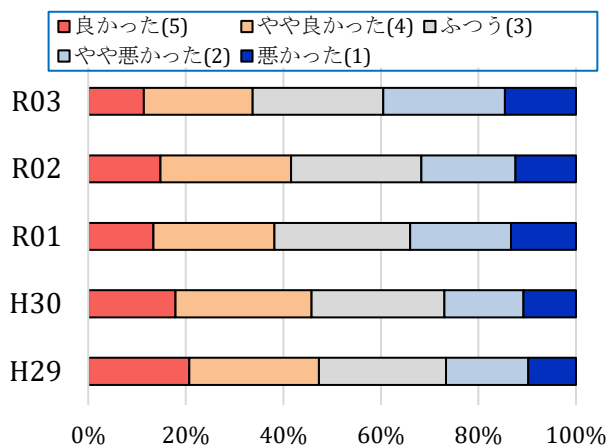
7.図書館の利用のしやすさ



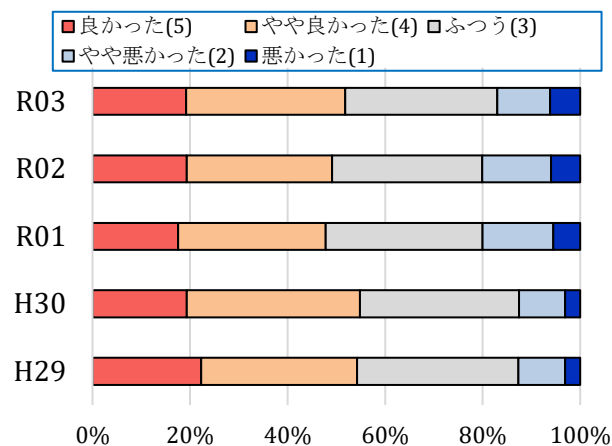
8.パソコン等のIT機器の充実度



9.無線 LAN の充実度

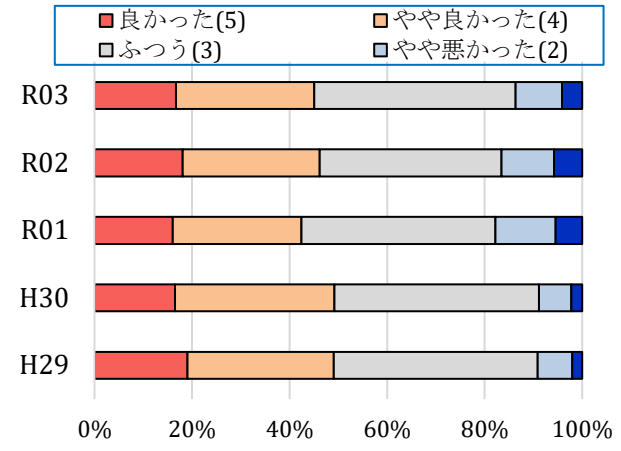
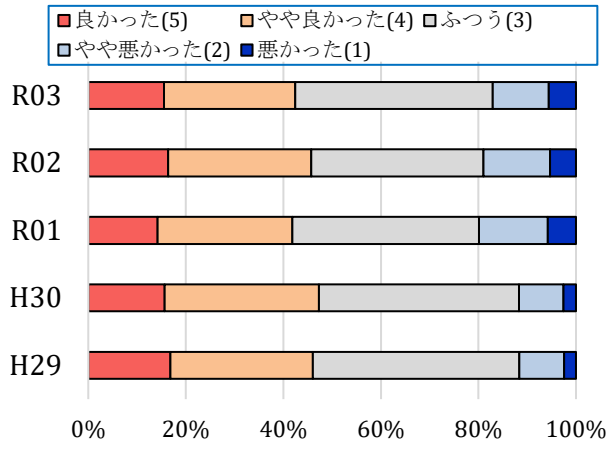


10.講義室等の環境(空調・照明・騒音等)



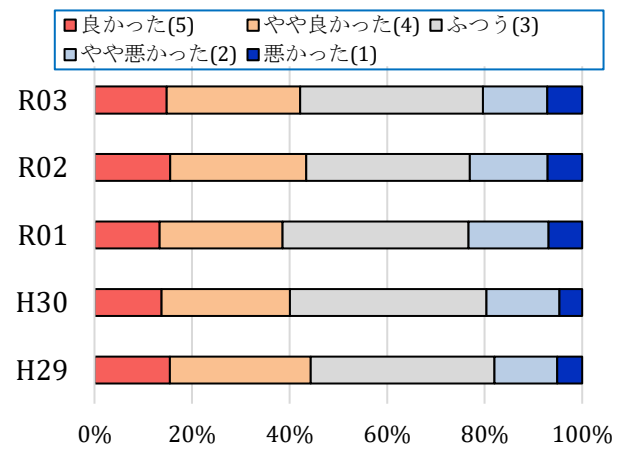
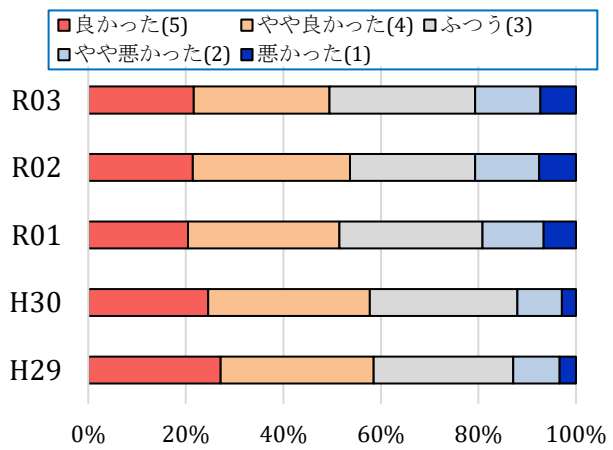
11. 講義室等のビデオ・教材提示装置等の充実度

12. 授業用実験室の設備・機器の充実度

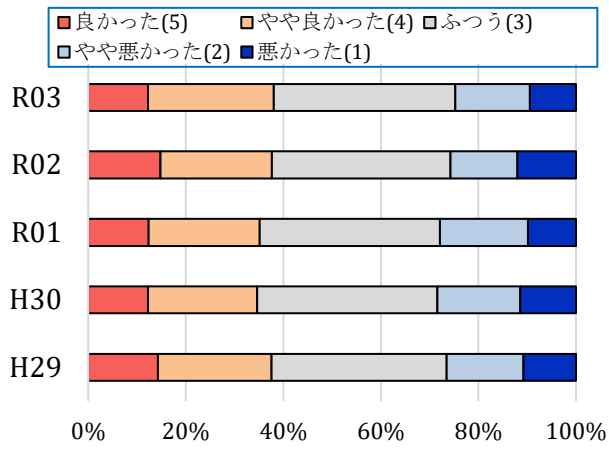


13. 自主学習スペースの利用のしやすさ

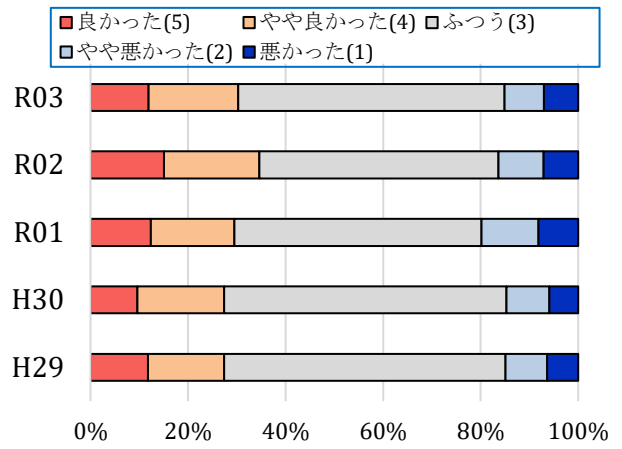
14. シラバスや学生便覧等の諸資料



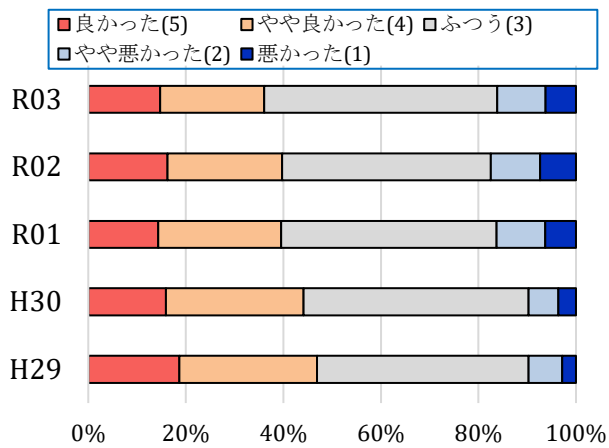
15.事務(教務)サービス



16.留学制度



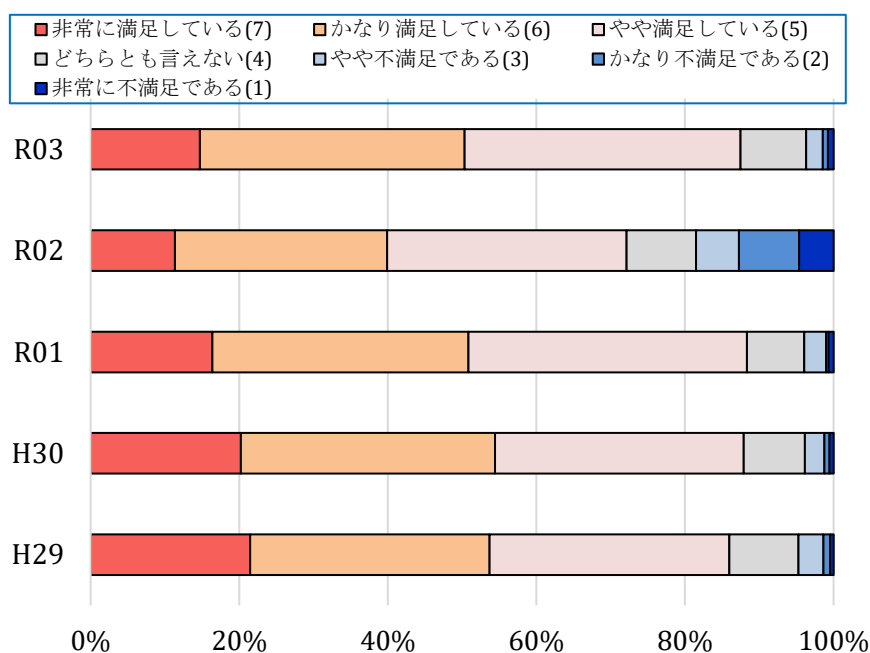
17.学生生活・キャリア支援



Q4 大学教育全般についての満足度 N=1325

「非常に満足している」、「かなり満足している」および「やや満足している」の3項目を合わせた割合は、令和2年度は70%強と大きく減少したが、令和3年度は令和元年度以前の水準にまで戻っており、令和2年度マイナス要因となったコロナ禍の影響からの抜けつつあるものの、今後も注視する必要がある。

	非常に満足している(7)	かなり満足している(6)	やや満足している(5)	どちらとも言えない(4)	やや不満足である(3)	かなり不満足である(2)	非常に不満足である(1)	平均	標準偏差
R03	14.72	35.62	37.13	8.83	2.26	0.68	0.75	5.4664	1.043
R02	11.35	28.57	32.21	9.38	5.74	8.10	4.66	4.8750	1.588
R01	16.39	34.45	37.48	7.73	2.94	0.34	0.67	5.4992	1.041
H30	20.23	34.19	33.50	8.20	2.63	0.70	0.55	5.5691	1.079
H29	21.46	32.26	32.26	9.29	3.37	0.93	0.44	5.5459	1.125



3 まとめと提言

平成20年度から令和3年度までの13年間に渡り調査を継続し、今回は、直近の5年間（平成29年度から令和3年度）についてまとめた。個々の領域への満足度、知識・技能の獲得度はおおむね高い割合で安定しており、令和2年度大きく減少した岡山大学への満足度は回復傾向ではあるものの、コロナ禍からの回復期における一時的な傾向である可能性もあり、今後も注視する必要がある。

教育目標の達成度における、「グローバル化に対応した国際感覚」「外国語能力」「リーダーシップ」については、過去5年間未だ低いままで推移している状態である。

大学の個々の領域についての満足度については、「留学制度」がわずかな増加傾向が見られたものの、令和3年度はコロナ禍の影響もあり伸び悩んでいる状況にある。また、「パソコン等のIT機器の充実度」においては、年々悪化しており原因調査および対策を考える必要がある。

回収率については、令和元年度のオンライン化の際は、一部の学部で大幅に低下したことから、令和2年度はリマインダーを送付することで改善が見られたが、令和3年度は全体的に回収率が悪化し、一部の学部では大幅に下がったところもあり、今後もさらなる回収率の向上を目指す必要があると考える。

集計・分析：学務部学務企画課